

だんだん

大空間

重要文化財星名家住宅(上野)の第1号蔵から第3号蔵の敷地です。本体は解体修理中です。手前の3号蔵は礎石のみ、1号蔵と2号蔵は土台が据えられ、徐々に組み立てられていきます。大空間に再び蔵が建つのは2年後です。(P2~3)

主な内容

- [特集] **重文星名家 保存修理最前線** 2-3
- 中山間地域等直接支払制度の実施状況 …… 4-7
- 頑張る地方応援プログラム取り組み紹介 …… 8
- 土砂災害に注意/環境を考える懇談会開催 …… 9
- 地域の風~支所からのたより~ …… 10-11
- Oh! myクラス なじもなじもほか …… 12-13
- まちの話題 TOPICS …… 14-15
- 大地の祭りサポーター募集/広域事務組合消防職員募集 16
- お知らせ・ガイド …… 17-21
- イチオシマップ -城跡- …… 22



平成18年度 中山間地域等 直接支払制度の実施状況

平成18年度 集落協定の実施状況

		地域名	十日町	松代	松之山	中里	川西	
		集落協定数	56	30	33	23	3	
農業生産活動の実施状況	農地に関する事項	①協定内農地は、耕作放棄もなく適正に管理されていた	56	30	33	23	3	
		②農地のり面の定期点検を実施	56	30	33	23	3	
	用水路・農道などの管理	①水路は、協定参加者の協力を得て清掃及び草刈りを実施	56	30	33	23	3	
		②農道は、定期的に簡易補修、及び草刈りを実施	56	30	33	23	3	
	多面的機能を増進する取組み	①農地と一体となった周辺林地の下草刈りを行う。	33		16	23	2	
		②棚田オーナー制度、市民農園、体験農園の開設・運営			5		1	
		③景観作物の作付け	50	6	8	1	3	
		④土壌流出に配慮した営農	3	8	9			
		⑤体験民宿の実施	2	2	6			
		⑥魚類・昆虫類の保護	2	4	3	1		
⑦鳥類の餌場の確保			6	9				
⑧堆きゅうひ施肥、アイガモの利用、緑肥作物の作付け	5		8		1			
⑨その他	6		4					
体制整備の実施状況	A 要件	生産性・収益の向上に係る取組み	①機械・農作業の共同化	33	7	27	11	
			②高付加価値型農業の実践	5		1		2
			③地場産農産物などの加工・販売	5	4	1		
	担い手の定着に係る取組み	①新規就農者の確保	3		7			
		②認定農業者の育成	4	1	9	10	1	
		③担い手への農地集積	8		11			
		④担い手への農作業の委託	15		7	1	1	
	多目的機能の発揮に係る取組み	①保健休養機能を生かした都市住民との交流			8			
		②自然生態系の保全に関する学校教育機関などとの連携	5	3	1			
		③多面的機能の持続的発揮に向けた非農家・他集落との連携	27	13	7	8		
B 要件	①集落を基礎とした営農組織の育成	5				2		
	②担い手集積化	3				1		

平成18年度 中山間地域等直接支払制度 地域別対象面積等実績

地域名	協定参加者数 (人)	急傾斜対象面積 A (㎡)	緩傾斜・小 区画・不整 形対象面積 B (㎡)	対象面積合計 A + B (㎡)	交付金額計 (円)	うち集落の共同 取組活動に使用 する交付金(円)
十日町	1,534	7,794,098	2,030,052	9,824,150	177,572,296	100,190,181
川西	291	1,937,972	0	1,937,972	40,774,804	24,419,112
中里	561	2,893,602	351,073	3,244,675	61,857,561	33,424,975
松代	776	6,035,013	502,692	6,537,705	125,175,180	62,736,347
松之山	973	6,452,378	379,299	6,831,677	136,393,129	80,838,799
合計	4,135	25,113,063	3,263,116	28,376,179	541,772,970	301,609,414

※各集落協定の実績については、本庁及び各支所の農林課で閲覧できます。また、市ホームページにも掲載しています。

用語解説
 ※1 かん養=水がしみ込むように自然に養うこと
 ※2 農振農用地=「農業振興地域の整備に関する法律(農振法)」に定める農業振興地域で、農業振興を図ろうとする優良農地
 ※3 畦畔=あぜ、くろ
 ※4 20分の1以上の傾斜=20mの距離に対して標高高低差が1mの傾斜

中山間地域では、耕作放棄を防止し、継続的な農業生産活動などを通じて農地の持つ多面的機能を確保するため、中山間地域等直接支払制度(第2期事業・平成17年度から21年度までの5年間)により集落や農業者に直接交付金が支払われています。18年度の実施状況をお知らせします。(※印の用語解説は5ページ下段に掲載)

対象となる活動・人
 集落協定に基づき、5年以上継続して行われる農業生産活動や多面的機能を増進するための活動及びそれを行う農業者です。

交付金の使い方
 交付金額の半分以上は集落で行う共同活動に、残りを農地管理者へ面積に応じて支払われます。全額を共同取組活動に使うこともできます。

集落協定の実施状況
 集落協定の実施状況は農林課が調査・確認します。(5ページ上表)

平成18年度地域別直接支払対象面積等実績
 18年度の地域別の直接支払対象面積などの実績は、5ページのとおりです。

問合せ
 農林課 農業振興係 ☎757-3120 (内線248) または各支所農林課

私たちの生活に多くの役割を果たしている中山間地域
 私たちの地域は信濃川・渋海川の上流にあり、傾斜地が多いことから中山間地域に位置付けられています。こうした地域での水田農業は、食料生産のほかに次のような多面的な役割を担っています。直接支払制度は、次のような機能の維持に大きな効果があると言えます。

- ・雨水を一時的に貯えることによる水源のかん養(※1)
- ・川の流れを安定させることによる洪水や地すべりなどの災害防止
- ・田畑の植物による空気の保全や多様な生物の生息などの自然環境の保全
- ・棚田などの良好な景観の形成
- ・農業の歴史の積み重ねによる祭やさまざまな知恵などの文化の伝承
- ・都市部から訪れる人へのうるおいとやすらぎの提供

対象となる農地
 対象となる農地は、農振農用地(※2)に指定されていて次の条件を満たす、1ヘクタール以上のまとまりのある(団地)田畑などです。水張面積ではなく、畦畔(※3)や管理されているのり面も対象になります。

- ①傾斜が20分の1以上(※4)の田及び15度以上の畑などの急傾斜団地
- ②傾斜が100分の1以上、20分の1未満の田及び8度以上15度未満の畑などの緩傾斜団地で、一定の要件を満たす農地
- ③1か所まで1ヘクタール以上のまとまりがなくとも、合わせて1ヘクタール以上になる急・緩傾斜団地
- ④自然条件により小区画・不整形な田で、特に認められた団地

対象となる農地
 対象となる農地は、農振農用地(※2)に指定されていて次の条件を満たす、1ヘクタール以上のまとまりのある(団地)田畑などです。水張面積ではなく、畦畔(※3)や管理されているのり面も対象になります。

直接支払制度を生かした 集落の取り組み

耕作放棄地増加に歯止め

中山間地域等直接支払制度（直接支払制度）が適用となる中山間地域とは、平野の外縁部から山間地までの起伏や傾斜がある地域をいいます。山地の多い日本では、このような中山間地域が国土面積の約70%を占め、農業用地面積も全体の42%にも及んでいます。また、日本の農家の43%、農業産出額では38%を占めています。（農林水産省資料より）

このように、中山間地域は日本の農業の中で重要な位置付けにありますが、傾斜がきつく、また耕地面積が狭いなど不利な耕作条件から、平地農業に比べ生産性が低いといわれています。また、農村地域は全国平均よりも高齢化が進んでいることから、将来への不安も危惧されています。

不利な耕地条件や農業者の担い手不足は、農地の耕作放棄を招き、そのまま放置すれば、国土全体にとって大きな損失となることが懸念されています。これらのことから、中山間地域を保全する対策が必要となり、平成12年に「中山間地域等直接支払制度」がスタートしました。

制度が導入されて8年目。年々高齢化が進行する中で、十日町市では平成7年には約7,100人だった農業者が平成17年には約6,200人（12・6%減）になったものの、水稲作付面積は約4,200haが維持されています。（農林業センサス）これは、直接支払制度の導入により、各集落で取り組まれている将来に向けた継続的な営農体制の整備により農地の保全が図られてきているものと考えられます。

集落や地域農業の将来に向け、実践的に取り組む市内の団体（集落協定）の取り組みを紹介します。

山を守る

集落の伝統

姿集落協定

市の中央部、信濃川沿いにある姿集落は、平場水田と山間部の水田が混在する集落です。4月下旬に行われる「河岸段丘ウォーク」の開催日は、集落の春まつりの開催日でもあることから、集落の集会所で休憩所を設置してウォーキング参加者をおにぎりや豚汁などでもてなします。

直接支払制度には、集落の農家47戸が加入し、約30ヘクタールの農地が対象になっています。中越大地震



河岸段丘ウォークでは多くの参加者が足をとめる憩いの場に

は、中山間地の農地に大きな爪あとを残しました。姿集落でも、あぜの崩落や田のひび割れなど農地の半分以上が被災しましたが、その後の復旧でほとんどの農地で作付けが再開されました。

直接支払制度を契機に、平成17年に姿生産組合が設立されました。組合長と集落協定の代表者を兼ねる大島義夫さん（64歳）は、「後継者対策から必要に迫られての組合の立ち上げでした。震災後間もなく組合を立ち上げたんで復旧にも意欲的でした。これからは、若い人も継いでくれる農業環境にしていかねーとね。平成20年にはライスセンターの建設が予定されています。

姿集落には、集落全戸で管理する約198ヘクタールの植林地があります。40年ほど前に集落総出で植えられ、現在も毎年7月には集落全戸により林の下刈りが行われています。「林を守ることは集落を守ることと同じ。林からのわき水は貯めて稲作に使われます。それが『天水田産魚沼コシヒカリの里』と称するおらどこの売りにつながっているんがの」と大島さん。木々は集落の財産として現在も大切に育てられています。姿生産組合では、直接支払制度によりホームページを立ち上げ、組合の活動や地域の話題を全国に向けて伝え、集落の活力につなげています。



東鷲宮小学校の児童と交流する十日町赤倉集落の皆さん

集落の将来への 基礎がため

赤倉集落協定

市の東側、南魚沼市との市境にある十日町赤倉集落。民俗芸能である「赤倉神楽」は、集落全戸（18戸）が加入する赤倉神楽保存会により現代に伝承され、市指定文化財にも指定されています。

集落の農家の多くは兼業農家で、全農家が直接支払制度に加入しています。対象面積は約25ヘクタールでほとんどが20分の1以上の傾斜がある農地です。代表の庭野剛さん（44歳）は「集落在住者の半数以上は60

次代への開拓

新たな試み

千手地区集落協定



景観美化にむけた取り組みとして農道脇にスイセンの植栽も実施

川西地域の中心部、7集落の106人（法人を含む）が加入する千手集落協定。地区内には、中心市街地の活性化を図るために昨年4月にオープンした千手中央コミュニティセンターを中心とする温泉施設や健康増進施設など、多くの人が憩う「賑わい空間」が整備されています。

千手地区集落協定の対象面積は、約77ヘクタール。バイパスの西側、なだらかに山あいになる傾斜地が直

歳以上です。高齢によりやむを得ず離農したときに誰かが後を継がなければ、集落は寂れてしまいます。10年後の集落の農業を考えたときに、今のうちから農道整備や機械が導入できる水田の整備が急務なんです」と、将来に向けた営農体制づくりの必要性を訴えます。

これまで、直接支払制度の交付金を利用して、協定加入者自らによる農道舗装や簡易ほ場整備などを実施してきました。そして、昨年、加入者の総意により生産組合設立の話が持ち上がり、今年から赤倉生産組合が組織されました。「今後は、共同機械の購入や育苗機器など施設整備に経費がかかります。直接支払制度を活用しながら、自立した組合運営ができるように集落みんなで力を合わせていきたいです」と会計担当の庭野重夫さん（55歳）も期待を込めます。

十日町赤倉集落では、直接支払制度が始まった年から埼玉県東鷲宮小学校の農業体験やホームステイの受け入れなど、世代を超えた交流も行われており、現在も集落の年中行事になっていきます。「神楽も交流も、そして農業も、集落を挙げて取り組むことが赤倉の特徴です。直接支払制度は、集落の将来に向けた基礎固めの一助になっていると思います」と、剛さんと重夫さんは顔を見合わせました。

接支払制度の対象地になっています。「この地区では、耕地整備はある程度進んでいますので、今後営農活動を広めるには水稲にプラスした新たな分野の開拓が求められています」と事務局を務める柄沢和久さん（52歳）は話します。このことから、これまで農道舗装や水路改良が中心だった集落の共同活動も、昨年から、雑木林と化した畑の復旧を行い、地元店舗とタイアップしたそば栽培を実現しました。今年、更に広げて女性部との連携によりブルーベリー栽培を目指します。

千手地区集落協定には、直売所を営む団体や有機栽培に取り組む法人も加入しており、それぞれの意見を交えながら消費者ニーズの的確な把握と付加価値のある農産物の生産に取り組む体制が整えられています。また、担い手を支援する対策として共同防除の実施や急傾斜農地の高低差のあるのり面には、中ほどに小段を切って安全に草刈りができるように対策を施してきています。「地域の中心、千手温泉があるこの地区です。農業者も景観美化にこだわりを持つことも大切です。新たな試みで、若い人たちが興味を持ってチャレンジできる農業がきたらいいですね。千手地区集落協定の次なるステップに期待がもたれます。

大雨注意報

大雨による被害が予想される場合

- ・1時間30mm、3時間45mm、24時間80mmのいずれかを超える降雨が予想される場合

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれのある場合

- ・1時間50mm以上でしかも総雨量100mmを超えると予想される場合
- ・3時間80mmか24時間140mmのいずれかを超える降雨が予想される場合

土砂災害警戒情報

土石流または集中的な崩れが発生するおそれが非常に高い場合

※上記の雨量は、十日町市の場合です。

※土砂災害警戒情報の前には「土砂災害前ぶれ注意情報」が県から市に伝達されます。市ではそれを受け、土砂災害警戒情報が発表された場合のための準備を行います。

土砂災害に備えましょう

- ①自主防災組織などで、地域の危険箇所をあらかじめ、把握しておきましょう。
- ②災害が起きたときや災害が起こるおそれがある場合の対応について相談しておきましょう。

- ◆ 情報の伝達方法
- ◆ 安否確認の方法
- ◆ 避難所への避難方法 など

担当 防災安全課 ☎757-3197 克雪維持課 ☎757-3198

十日町市の環境を考える地域懇談会の開催のお知らせ

地球温暖化問題、菜の花プロジェクト、バイオエタノール（自動車燃料用のお米の生産）など、環境問題は市の行政でも大きな課題の一つです。

現在、市では環境施策の基本方針を定める「環境基本計画」を策定中です。棚田やブナ林など、緑豊かな自然環境の保全や、生ゴミや廃食油の再資源化を進める循環型社会づくりなどを検討しています。

基本計画策定のために、市民の皆さんとの環境意識の共有化を図りたく、中学校区単位で地域懇談会を開催します。この機会にぜひ市民の皆さんの「環境政策」へのご意見をお聞かせください。

【地域懇談会日程】

日程	時間	会場
7月5日(木)	午後7時30分	吉田公民館
7月10日(火)		川西商工会館
7月13日(金)		川治公民館
7月19日(木)		中央公民館
7月24日(火)		松代ふるさと会館
7月25日(水)		中里支所
7月27日(金)		中条公民館
7月31日(火)		松之山支所
8月2日(木)		下条公民館
8月8日(水)		水沢公民館

梅雨入りの季節になりました。新潟県と新潟地方気象台では、大雨による土石流または集中的な崩れが発生するおそれがある場合に「土砂災害警戒情報」を発表します。大雨注意報・大雨警報が出て、さらに災害の危険性が高まると、この情報が発表されますので、テレビやラジオなどの気象情報に注意してください。また、土砂災害の前兆現象を発見した場合は、安全な場所へ避難するなど、身の安全を確保した上で市に連絡してください。「土砂災害警戒情報」は、頻繁に出されるわけではありません。しかし、災害への備えは、生命や財産を守るためにも大切な心がけです。日ごろから備えをお願いします。

土砂災害に注意 しましよ

「土砂災害警戒情報」とは？

土砂災害による被害の防止や軽減のため、市町村等の防災活動及び避難勧告などの判断の支援や、住民の自主避難の目安として発表されるものです。

この情報が出される前から、市では警戒体制を取りパトロールや情報収集を行います。土砂災害警戒情報が出されると、必要により広報車（防災行政無線のある地域はおもに同無線）及び自主防災組織や嘱託員などを通じて情報を伝えたり、避難を呼びかけたりしますので、ご協力ください。

“頑張る地方応援プログラム”の取組を紹介します

市では今年度から、“頑張る地方応援プログラム”に、次の5つのプロジェクトにより取り組みます。これは、今年度からスタートする市の総合計画の重点施策を“プロジェクト”とするもので、この取組により総合計画を実現させていくことを最大の目的としています。

【頑張る地方応援プログラム】 ～十日町市 平成19年度応募の一覧～

(金額単位：千円)

プロジェクト名	説明	期間	構成事業	全体事業費(予定)	左のうち19年度分
“環境共生”まちづくり推進プロジェクト	【目的、概要】 家庭系生ごみの有効活用とともに建築廃材などの活用を図り、資源循環の取組を全市に拡大させ、市民・事業者・行政のそれぞれ創意工夫により、互いに協働しながら環境共生のまちづくりを進めていきます。 【具体的な成果目標】 ◇生ごみ処理容器の普及台数 4,651台(18年度末) → 5,011台(21年度末) ◇リユース(食器再利用など)を行うイベントの回数 3回(18年度) → 10回(21年度) ◇廃材などのペレット燃料への再利用数量 21t(18年度末) → 195t(21年度末)	平成19年度	環境共生のまちづくり推進事業……………	7,800	600
			生ごみ処理容器普及促進事業……………	2,332	502
小計……………				10,132	1,102
“とおかまち体感ツーリズム”プロジェクト	【目的、概要】 当市は雄大な自然をはじめ、数々の人文資源や多様な観光レクリエーション施設、現代アートの作品群など豊富な観光資源を有しています。今後は誘客PRを一層行い、更なる交流人口の増加に取り組んでいきます。 【具体的な成果目標】 ◇年間交流人口 200万人(現在の年平均ベース) → 230万人(21年度)	平成19年度	観光拠点施設整備事業……………	459,904	337,604
			“大地の芸術祭”開催……………	650,000	85,000
小計……………				1,355,008	536,708
妻有焼の里づくりプロジェクト	【目的、概要】 市内にある豊富な焼き物の土と釉薬の材料を、地域資源として生かしながら、産業振興として陶芸センターを整備し、地名にちなんだ“妻有焼”を普及させていきます。 【具体的な成果目標】 ①「半農半陶」を目指す陶芸家育成0人(現在) → 50人(23年度までの実数) ②妻有焼の販売額0円(現在) → 5千万円(23年度までの累計) ③陶土の製造・販売0円(現在) → 1千万円(23年度までの累計) ④陶芸家の卵たちの受入による定住人口拡大0人(現在) → 10人(23年度までの実数)	平成19年度	陶芸センターの設置……………	60,000	30,000
			小計……………		
創ろう！自分の田舎とおかまちプロジェクト	【目的、概要】 定住者が自らの田舎として地域に溶け込めるよう受け皿づくりを進めるほか、自然や農業など地域性を生かした定住メニューを最大限用意し、全国に当市を情報発信していきます。 【具体的な成果目標】 ◇田舎暮らし体験ツアー・ガイダンスの参加者 95名(18年度) → 200名(21年度)	平成19年度	ふるさと回帰促進事業……………	4,000	4,000
			小計……………		
ICT都市とおかまちプロジェクト	【目的、概要】 高速情報通信基盤の整備を進めることで情報格差を解消し、すべての住民・事業者が情報通信技術(ICT)を活用でき、これまで以上の「安全・安心・便利なまちづくり」の実現を目的とします。 ※このプロジェクトは、今夏以降に事業内容が固まるため、今秋の国の2次募集に応募する予定です。その応募時に、このプロジェクトの成果目標を設定するほか、右側の事業費を改めて表示します。	平成19年度	高速情報通信基盤整備事業……………	127,000	127,000
			小計……………		
19年度計 5プロジェクト			総計……………	1,556,140	698,810

頑張る地方応援プログラムとは

今年1月に決定した国の制度で、「魅力ある地方」の創出に向けて、地方独自のプロジェクトを自ら考えて前向きに取り組む地方自治体を、国が支援していく制度です。県内では、6月上旬の時点で約3分の2の市町村が応募の予定です。

詳しい内容を市のホームページで公表しています。 <http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>

■問合せ 総合政策課 企画政策係 ☎757-3193

◆中里地域協議会委員

(H19.4～H21.3)

役職	氏名	団体名	集落名
会長	高橋訓彦	NPOはつらつ中里代表	荒屋
副会長	鈴木隆夫	なかさと夢ネット	重地
幹事	鈴木邦俊	株なかさと	荒屋
幹事	吉楽正巳	公募	田沢本村
運営委員	南雲英秋	倉俣地区振興会	芋川
運営委員	井之川和子	JA十日町女性部中里支部	如来寺
運営委員	石澤正道	公募	荒屋
委員	柳良二	田沢第一地区振興会	田沢本村
"	吉楽昂哉	田沢第二地区振興会	田中崎
"	廣田清毅	田沢第三地区振興会	山之越
"	富井繁雄	高道山地区振興会	角間
"	鈴木秀昌	清津峡地区振興会	新屋敷
"	阿部隆嗣	貝野地区振興会	西田尻
"	樋口克久	なかさと清津観光協会	山崎
"	小林勤	中里商工会青年部	原町
"	竹藤敏江	アグリ中里ゆめクラブ	小原
"	樋口茂吉	十日町市消防団中里方面隊	倉俣
"	斎喜唯晴	十日町市体育協会中里支部	上山
"	南雲ツル	中里地区民生・児童委員協議会	上山
"	樋口正和	JA十日町中里支店	芋川
"	鈴木登	中里地区建設業協会	新屋敷
"	羽鳥敏之	中里元気印応援隊	倉俣
"	斎喜盛隆	十日町市農政審議委員	小出
"	峰尾二郎	公募	干溝
"	樋口進	公募	

合併直後の平成17年8月に発足した中里地域協議会が任期満了となり、このたび2期目として、1人増の25人体制でスタートしました。今後2年間、月1回のペースで協議会を開き、地域づくりに取り組みます。詳細は年4回発行の「協議会だより」で皆さんにお知らせします。

頑張ります！元氣な地域づくり

ながさつ通信
中里支所
☎763-3111

まつだいたい
ステーション
松代支所
☎597-2220

松代郷土資料館移転準備始まる
＝ 収蔵品をボランティアで搬出 ＝

■松代郷土資料館
昭和59年に池尻集落の古民家を利用して開館しました。建物は昭和10年ころに建てられたもので、用材にはケヤキがふんだんに使われています。館内には、昔懐かしいいろいろな生活用具や古文書などを展示しています。

■移転の動き
資料館は、地理的に不便な場所にあるため、合併前から移転活用の必要性が叫ばれていました。中越大震災



災害豪雪の被害でさらに地盤が悪化。合併を機に、ほくほく線まつだいたい駅の南側に移転し、併せて収蔵庫も建設することになりました。工事は今年度から2年間行われ、平成21年春には新たに開館する予定です。

■地域住民との協働
資料館移転を機に、地域住民も動き始めました。資料館を核に松代の歴史と文化を引き継ごうと、有志による「まつだいたいふるさと文化応援団」が昨年設立され、設計内容や移転後の活用プランなどについて市と話し合いを重ねてきました。鈴木栄太郎代表（松代・70歳）は、「今後は応援体制を充実させて、開館に向けての作業や開館後の活用についても積極的に参加していきたい」と抱負を語りました。

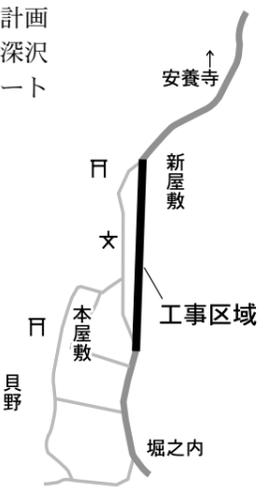
移転工事に先立ち、現在展示されている資料の移動が5月28日(月)から1週間行われ、延べ80人のボランティアの協力で無事終了しました。



元氣にすみついてネ
砂防工事の完成を記念し、倉俣の

新屋敷・本屋敷工区起工式

中里地域新屋敷地内で5月24日(木)、主要地方道小千谷十日町津南線（新屋敷・本屋敷工区）の起工式が行われました。式では、発注者の新潟県十日町地域振興局地域整備部長や請負業者など関係者約30人が工事の安全を祈願しました。式典に参加した新屋敷区長の羽鳥宏志さん（53歳）は、「ずいぶん前から話があったが、ようやく着工になり集落のみんなも喜んでいきます。地域経済の活性化や交通安全にも役立ってくれると思うので、早く完成してほしい」と話していました。計画では、改良済みの本屋敷～新屋敷深沢間をほぼ直線的に結ぶ、幅員13メートル延長800メートルの工事で、平成22年の供用開始（完成）を目指しています。



稲荷川で6月16日(土)、イワナ・ヤマメの放流が行われました。これは、工事を請け負った鈴木土建㈱が、平成11年から行われた稲荷川火山砂防工事の完成を機に、地域の溪流環境を守ろうと試みたものです。社長の鈴木登さん（58歳）は、「長い工事期間中、川にはお世話になりました。感謝の気持ちと、少しでも昔のような溪流に戻ってくれればと思います。企画しました」と話していました。

地元倉俣・芋川の子ども会や保護者たち40人によって放流された約6,000匹の溪流稚魚は、砂防えん堤に付属された魚道の中を、元氣にのぼっていきました。

「松茸神社参拝登山」参加者募集

中越大震災で被災した国の重要文化財松茸神社の鳥居・狛犬の修復が終わり、震災復興イベント「松茸神社参拝登山」（市・まつだいたい地域振興会主催）を実施します。歴史と自然にふれあう絶好の機会です。あなたも参加してみませんか。

- 日時：8月12日(日)午前7時30分～正午
- 行程：伊沢和紙工房（犬伏）～松茸神社（往復約6.4km）※山頂で松茸神社の説明、下山後にミニコンサート・豚汁サービスがあります。
- 参加費：無料 ●特典：松茸神社復興祈念タオル
- 定員：200人(先着順) ●申込締切：8月3日(金)
- 申込み：松代支所地域振興課 ☎597-2220



松代の自然
ハンミョウ

近くの林道を耕運機で走っていると、舗装された道に小さな虫たちが何匹か群がっていることがあります。近づくと飛び立って、先へ行っては地上に止まり、こちらを向いてにらんで構えます。このような行動が何回か繰り返され、いつしか見えなくなりませんが、帰り道でも同じことが展開されます。



その様子が道案内しているように見えることから、ミチオシエやミチシルベと呼ばれていますが、正式名は「ハンミョウ」といいます。漢字では「斑猫」と書き、顔がどう猛な猫に似て、体全体が鮮やかな色彩のまだらに彩られています。鋭く大きなあごを持つ肉食の昆虫で、幼虫は土に縦穴を掘って住み、穴の上を通過する虫を捕らえて食べます。古語は方言名でハツコムシと呼び、子どもたちのころ、穴にかやの葉を入れて釣って遊んだといわれます。（文 高橋八十八）



中里中学校1年1組 24

「おおきな声であいさつ・おもしろい心を持つ・きびきびと行動する・なにごとにも挑戦しがんばる・木まりを守る」～大きな木が育つようみんなで協力しよう～一人ひとりの前向きな思いが詰まったクラス目標ができました。男子19人、女子15人がとても仲の良い1年1組です。



村山凌さん——ムードメーカーの男子が盛り上げてくれて、とても楽しいクラスです。入学後はあつという間に打ちとけました。秋の合唱コンクールのときは、クラスみんなで団結して優勝を狙います。2年生になったら後輩に自分から声をかける、やさしい先輩になりたいです。樋口歩美教育実習生——出身校に実習に来ました。1組は一人ひとりの個性が生きてくるクラス。慣れない私に生徒たちから話しかけてくれてうれしかったです。みんなにありがたうを伝えたいです。皆川真弥先生——目標に対して、いつもだれかしらが声をかけをし、みんなで励まし合って活動しているクラスです。学校生活の中で問題に気づいたとき、自分たちで良くしていける、解決していける生徒になってほしいと思います。

おもしろい昔

「観音塚」の巻 (城之古)

今からずーっと昔、670年あまり前のことです。上野国(群馬県)新田庄の生品明神で新田義貞が鎌倉幕府を倒すために挙兵しました。

これを越後新田一族の本拠、妻有地方の武士たちに一刻も早く知らせる役を仰せつけられたのが、中条の大井田城主大井田経隆の弟羽黒俊賢でした。

俊賢は山伏姿のまま屈強の馬にまたがり、三国街道を越後妻有に向けてまっしぐらに駆け出しました。上田庄(南魚沼)を過ぎ栃窪峠にさしかかるところに夜が明け始めました。「何としても今日のうちに戦支度をまとめなければ」と俊賢は一気に峠を駆け下りました。二ツ屋、田麦を過ぎ、羽根川刑部が抛る琵琶懸城のある城之古にさしかかったときです。これまで必死に



ふところから守り本尊の観音様を取り出しました。そしてしきりに経文や真言を唱えまわっていた馬がすつくと立ち上がり、近くの沢から流れる清

走ってきた馬がついに力つきてぼったり倒れてしまいました。

「おごったー」。俊賢はしばらくぼう然としていましたが、ふと何ごとかに気づいて

水を一口がばつと飲むとひびくんと力強いいななきました。

馬はふたたび俊賢を背に乗せ、猛然と走り出しました。こうして俊賢は、その日のうちに羽根川氏をはじめ、大井田、里見、田中、鳥山など越後妻有の武将すべてに義貞旗揚げの知らせをすることができました。

わずか150騎で挙兵した新田義貞のもとに、まっ先に越後妻有勢2千余騎が駆けつけることができたのも、このことがあったからです。

戦も終わり、妻有に帰ってきた俊賢はあのとこの場所に塚を築き、南無観世音菩薩と刻んだ石塔を建てて供養しました。

いつしか年月が過ぎ、城之古の人たちはその塚を観音塚と呼ぶようになり、馬をよみがえらせた清水の出る沢を観音沢と呼ぶようになりました。

昔むした観音塚は、今も往時をしのぶかのようにしずかにたたずんでいます。

光ケーブルネットワークで地域が変わる

企画提案会を受け連携事業者決定

高速情報通信基盤の整備及び情報サービス提供を市と連携して行う事業者を選定するための企画提案会が、6月17日(日)、ユーモール・多目的ホールで開催されました。企画提案会終了後、同日夜には第6回事業者選定委員会が開催され、評価(順位付け)が行われました。

この評価結果を受け、市は6月20日付けで連携事業者を東日本電信電話(株)新潟支店【代表】と(株)エフエムとおかまの連合体に決定しました。

企画提案会参加事業者

- 今回の企画提案会に参加した事業者は、次の3事業者です。①コンピュータテクノサービス(株)【代表】、(株)エヌ・シー・ティ、(株)オスボック、上越ケーブルビジョン(株)、地域ネットワーク設計(株)、(株)ティーエムイー、(株)フジミック新潟の連合体②東日本電信電話(株)新潟支店【代表】、(株)エフエムとおかまの連合体③ソフトバンクテレコム(株)

選定委員会による評価結果

第6回事業者選定委員会では、あらかじめ設定された評価項目ごとに、3事業者の提案内容や企画提案会に参加した市議会議員を含む86人のアンケート結果などを参考に、採点が行われました。その結果、最も高い得点を得たのは②の事業者で1、980点、また2位・3位の得点は、それぞれ1、712点、777点でした。

今後のスケジュール

市では連携事業者が決定したことを受け、アクションプランの策定作業に入ります。アクションプランでは、決定した連携事業者の提案内容をベースに、基盤整備の内容・スケジュール・財源やサービスの内容・利用料金・加入者負担金など、事業実施にあたっての具体的な内容がまとめられます。

※次回は、アクションプランの構成や策定スケジュールなどについてお知らせします。



はじめまして

5月18日の定例教育委員会で教育長を拝命しました村山潤です。重責に加えて、いつも笑顔を絶やさない大ベテランの井口教育長の後任ということで、ことのほか緊張感でいっぱいの日です。

教育の再生、学力低下、いじめ・不登校問題などさまざまな形で教育に対する問題意識が高まっているときでもあります。

「皆さんといっしょに『あるべきわが市の教育を考える』という立場でスタートさせていただければ、と考えています。5月21日から6月1日までの5日間に、20の小中学校をほかの教育委員の皆さんといっしょ

に視察しました。校長先生から学校経営方針をうかがったり、施設や授業の様子を見たり、給食を試食したりの日程でした。私は生まれが田沢本村で、父の職業の関係から田沢小2年のときに千手小に転校し、川西中3年の時に水沢中に転校し、現在春日町に住んでいることから子ども2人が西小、南中にお世話になりました。

かつての母校は、それぞれ改築などで変ぼうしていますが、懐かしく自分の過去を振り返るようなひとときにもなりました。また、すれ違った児童生徒の元気なあいさつ、思いのほか給食がうまかったのが印象深かったです。市内には小学校28、中学校10の38校ありますので、まだ半分くらいしかお邪魔してないことになりました。機会を作り早くすべての学校を訪問しようと思っています。

学校教育、社会教育、芸術・文化、スポーツの各分野に課題は山積していますが、市民の皆さんの声を聞かせていただきながら解決に向けて着実に進めて行かなければならないと、自分に言い聞かせています。微力ですが全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。



サッカーで結ぶ世界の懸け橋

アメリカを中心とする国々のメンバーで結成された女子サッカーチーム「アンバサダーズ」が十日町市を訪れ、6月19日(火)下条小学校の児童や市内女子チーム「FC・JACK」とのフットサルによる交流試合を行いました。チームが所属するアンバサダー・イン・スポーツ(AIS)はイギリスやアメリカなど世界7か国に事務所を有し、ボランティアによるサッカー指導などを通じて、言葉や文化の壁を越えた国際交流活動を行っています。AIS日本事務所のチャールズ・スモーカーさんは、下条小学校で行われた交流集会で「サッカーは世界で最も人気のあるスポーツで、いわば共通言語のようなものです。これを機会に国を結ぶ新たな懸け橋ができればうれしい」と話していました。

新作ムービーがやってきた
6月9日(土)、情報館視聴覚ホールで「めざましムービー上映会」が開催されました。これは、民間のテレビ放送局が、映画館のないまちに無料の移動映画館を提供し、全国ににぎわいをもたらそうと企画したもので、全国5か所で実施されます。上映されたのは、愛らしいネコたちが人気の「にゃんこ THE MOVIE E2」と7月中旬全国ロードショーとなる劇場版「西遊記」の2本。午前と午後の2回上映され、親子2000人が迫力ある映像を楽しみました。



災害から地域を守る 春季消防演習

6月10日(日)、信濃川水辺の楽校つまりっ子ひろばで十日町方面隊春季消防演習が行われ、消防関係者や行政関係者など約800人が参加しました。消防団員は、指揮者の号令のもと、きびきびとした動作で機械器具の点検やポンプ操法訓練(水出し操法)などを行い、日ごろの訓練の成果を披露。また、十日町市民吹奏楽団の伴奏による分列行進では、それぞれの分団が足並みをそろえて団結力の強さを見せました。女性消防団員の村山加保里さんは、「演習参加は今回が初めて。皆さん真剣にやっているのが伝わってきます」と話していました。早朝から行われた演習でしたが、日曜日ということもあり、妻有大橋や堤防から見学する親子連れなどの姿も見られました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありませんでしたら、総務課広報広聴係 ☎757-3112(内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics



チリも積もれば
朝もやのかかった早朝、道路わきをゴミ袋片手にそろそろと人の列が…。各地域で行われている主要道路沿いのクリーン作戦です。中里、松之山地域は4月29日、川西地域は5月30日、十日町、松代地域は6月16日に、それぞれ市民や市職員など約400人が参加して実施されました。この期間に集められた可燃ごみ、埋め立てごみなどは約1トンにもなります。誰もが気になる道路のポイ捨てごみ。せっかくの景色を台無しにするだけでなく、交通事故を引き起こす原因にも。一人ひとりの心がけです。

あてま新喜劇公演「同郷だわー」

6月15日(金)・16日(土)の2日間、当間高原リゾートで「第12回あてま新喜劇」(高乗和彦座長)が上演されました。演目は、今話題の映画「東京タワー」を題材にした「同郷だわー お椀とボクと、時々お盆」。板前修業といいながら、お椀とお盆しか洗わせてもらえない主人公が、周囲の愛に包まれ、「同郷」や「ふるさと」のすばらしさに気づくという、本来であれば感動のストーリー…ですが、こちらは新喜劇。終始爆笑の渦の中、「美しきふるさと、それは日本語では「美郷」、イタリア語で「ベルナティオ」なんだ!!」という座長の決め台詞に、一段と大きな拍手が沸いていました。



話と歌と料理 帰去来のつどい
6月9日(土)、千手中央コミュニティセンターで07帰去来のつどい(去来舎ネットほか主催)が開催され、市民や関東の都市住民など約150人が集いました。記念講演では、佛当間高原リゾート・ペルナティオ顧問の梅田健次郎氏が「第二のふるさと十日町を語る」と題して同リゾート立ち上げから開業までのエピソードと今後も続く市民との交流について語りました。さらに奥土居美可「ジャズを歌う」と田舎と都市の大交流会で、参加者は歌と季節の料理を満喫していました。

爽快にナイスショット!

6月9日(土)、ナカゴグリーンパークで「第3回市長杯ファミリーゴルフ大会(男女混合ペリア方式)」が開催されました。天気に恵まれたこの日、男女合わせて40人の参加者が、新緑まぶしい大自然の中でショートゴルフを楽しみました。ファミリーゴルフ場は、平成12年に現在の9ホールが完成以来、全長1,483ヤード(約1,356メートル)、池越え谷越え有りの本格派ショートコースとして人気を集めています。7月21日(土)には、同会場で「第3回市長杯パターゴルフ大会」が行われます。(詳しくはお知らせページ)最高の口けーションで、パターゴルフを楽しんでみませんか。



大地の芸術祭プレイベント

『2007夏越後妻有大地の祭り』運営サポーター募集

この夏に開催される大地の芸術祭プレイベント「2007夏 越後妻有大地の祭り」の運営サポーターを募集しています。

●期間…8月1日(水)～9月2日(日)



●申込締切…7月20日(金)



申込み・問合せ

大地の祭り事務局 (まつだいふるさと会館内)
☎595-6310・FAX 595-6311
E-mail tsumari@artfront.co.jp

GUIDE し講座 催し講座



お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

新たな地域ブランドの創出講演会

生産者と消費者のみなさんで新しい地域ブランドを創りませんか。
日時 7月4日(水)午後7時～(受付6時30分)
会場 川クロス10 ●入場料 無料 ●内容 講演「あなたが変われば、地域が変わる」農 から興す地域のブランド化戦略」高木響正氏(事業戦略構築研究所A代表)
問合せ 十日町市担い手育成総合支援協議会事務局(農林課内線245)

環境講演会

テーマは「地球温暖化」です。
日時 7月5日(木)午後1時30分～2時30分
会場 十日町保

普通救命講習会

倒れている人を発見してから救急隊が到着するまでの間に、近くにいる人が救命処置をできるかどうかによって救命率は左右されます。この救命率を高めるために、講習会を開催します。
参加者には修了証を交付します。
日時 7月8日(日) 7月22日(日) 午前9時～正午(受付8時30分)
会場 ①千手中央コミュニティセンター ②十日町地域消防本部 ●受講料 無料 ●定員 各日先着30人 ※動きやすい服装で参加してください。 ●内容 心肺蘇生法・自動体外式除細動器(AED)の取扱訓練 ●申込み・問合せ 7月3日(火)までに西分署(☎768-2075) ②7月17日(火)までに十日町地域消防本部(☎757-0119)

第13回十日町ジャズクリニック

生以下無料 ●出演団体 雪の華 十日町ギターアンサンブル、オカリナサークル土笛、銀の笛ピロロ、十日町リコーダーアンサンブル、コーラスライン、オカリナグループほか ●問合せ 生涯学習課(☎757-8918)

第19回十日町市民音楽祭

日時 7月1日(日)午後1時30分～(開場1時) ●会場 市民会館 ●入場料 500円 ※中学

問合せ

十日町地域 消防本部 総務課庶務係 ☎757-1556

十日町地域広域事務組合 職員(消防士)募集

平成20年度採用

募集人数受験資格

上級・初級及び救急救命士 8人程度

受験資格

共通 ①身体強健で、大型自動車運転免許取得可能な人 ②採用後、十日町地域広域事務組合管内(十日町市、津南町)に居住可能な人
※昭和57年4月2日以降に生まれた人(平成20年4月1日現在25歳以下の人)

上級 学校教育法による大学卒業(来春卒業見込者含む)
初級 学校教育法による高等学校卒業(来春卒業見込者、短期大学など上位の学校の卒業生または在学者含む)
救急救命士 学校教育法による高等学校卒業以上の者で救急救命士または20年中に同資格を取得見込の人

試験方法

【第1次試験】
期日 8月19日(日)
会場 受験者へ通知
試験科目 教養試験、消防適性検査、作文、体力試験
【第2次試験】
期日 9月中旬～下旬
会場 受験者へ通知
試験科目 口述試験、身体検査

受験申込み

7月9日(月)～7月23日(土) 日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時30分の間に、十日町地域消防本部総務課(〒948-0036北新田1番地10)に必要書類を提出。(書留での郵送可。封筒の表に「受験申込み」と朱書きすること。7月23日(月)の消印有効)

必要書類

①職員採用試験申込書※十日町地域消防本部総務課、西・南分署、松代・松之山分署所に配置。
請求は土・日曜日、時間外でも可。郵送での請求は上級・初級・救急救命士の区分を明記し、80円切手(定形外は120円)をはった返信用封筒を同封。ホームページ(http://www.tiara.or.jp/~fire119/)からも入手可。
②最終卒業学校(1年制専門学校の場合は高等学校)の成績証明書※来春卒業見込者は最近までのもの
③来春卒業見込者は卒業見込証明書(80円切手2枚(案内などの通知用))
●給与(初任給)
◆上級 184,100円
◆初級 153,100円
※19年4月1日現在、受験資格取得直後に採用の場合

弾!暖!団!第2弾!

日時 7月1日(日)午前11時～午後4時 ●会場 キナーレ ●内容 多国籍飲食屋台、100万人のキャンドルナイト、ASA・CH・AN G&巡礼ライブ(当日券2,500円)ほか ●問合せ 奥平(☎595-6227)

ほくほく線開業10周年記念イベント ほくほくそば祭り

日時 7月1日(日)午前11時～午後4時 ●会場 キナーレ ●内容 市内の有名そば店が1杯200円でミニそばを販売 ●問合せ 北越急行(☎750-1251)

ほくほく線開業10周年記念事業 対談「守りより攻めの戦略」

2014年問題に向けて、ほくほく線沿線地域の戦略を学びませんか。
日時 7月14日(土)午後3時～5時 ●会場 川クロス10 ●講師 野田一夫氏(多摩大学名誉教授、隈研吾氏(建築家) ●問合せ NPO法人ほくほく村(☎597-2254)

うたフェスタ in 仙田

日時 7月8日(日)午後0時20分～(屋台などは午前10時)

ひだまりプール3周年記念 介護予防シンポジウム

日時 7月1日(日)午後1時～4時30分 ●会場 千手中央コミュニティセンター ●参加費 無料 ●内容 「介護予防と成果講演」と事例発表 ※当日は、プールの一般開放時間に変更になります。
▼午後の部 午前10時～4時30分(受付終了4時) ●申込み・問合せ ひだまりプール(☎768-4880)

家族介護教室 & 介護者交流会

日時 7月8日(日)午後1時～3時 ●会場 あかね園 ●参加費 200円 ●内容 講演「介護をとりまく環境の変化について」押木茂樹氏(なかまの家支援課長補佐) ●申込み・問合せ 7月5日(木)までにデイサービスセンターファミール川西(☎768-3765)

介護者教室 & 家族交流事業

●日時 7月13日(金)午後1時30分〜3時30分 ●会場 三好園 ●参加費 無料 ●内容 講演「介護保険と介護と予防の違いについて」長津信一氏(介護支援専門員) ●申込み・問合せ 7月9日(月)までに「デイサービスセンター三好園」(☎756-2106)

創刊20周年記念 ゆずり葉のついで

●日時 7月8日(日)午後1時〜 ●会場 市民会館 ●入場料 無料 ●内容 明石学級合唱団による合唱、さわやかエコー体操(関口陽子さん)、オカリナコンサート(五十嵐正子さん)ほか ●問合せ 桑原(☎757-9001)

おだまき山の会 市民登山

北アルプス・燕岳への1泊登山です。 ●日時 7月28日(土) 29日(日) ●参加費 25,000円 ●定員 先着40人 ●申込み 7月10日(火)までに中央公民館(☎757-5011) ●問合せ せおだまき山の会・宮沢(☎757-5011)

090-9630-4946

十日町おやこ劇場 おはなしてんこもり

絵本の読み聞かせをします。 ●日時 7月14日(土)・21日(土) 午前10時30分〜11時30分 ●会場 加賀書院 ●問合せ 加賀書院(☎752-2114)

子育てネットワーク主催 フリーマーケット

子ども用品・マタニティ限定のフリーマーケットです。 ●日時 7月8日(日)午後2時〜4時 ●会場 千年の森ホール ●出店申込み・問合せ 7月7日(土)までに小幡(☎768-3740)

長岡療育園発達講座

●日時 7月14日(土)午後1時30分〜3時30分(開場1時) ●会場 長岡リリックホール ●参加費 無料 ●定員 450人 ●内容 ①「発達障害における脳のメカニズム」林雅晴氏(東京都神経科学総合研究所副参事研究員) ②「けいれんの見方と対応」小西徹氏(長岡療育園園長) ●申込み・問合せ 7月13日(金)までに長岡療育園(☎0258-461661)

第5回湯沢ワールド音楽祭

●日時 8月4日(土)午後4時〜8時(開場正午) ●会場 加山キャプテンコーストスキー場(湯沢町) ●入場料 6,000円 ●出演 加山雄三・イルカ・森山良子・平原綾香ほか ●申込み・問合せ エフエム雪国(☎025-778-1500)

募集

市民プール監視員募集

●勤務期間 7月17日(火)〜8月27日(月) ●勤務時間 午前8時30分〜午後6時30分(8月13日(月)以降は5時30分まで) ※交代勤務有り ●募集人数 12人程度 ●応募資格 18歳(高校生不可) 35歳で体力・水泳能力に自信がある健康な人 ●時給 750円 ●申込み・問合せ 7月10日(火)(郵送の場合必着)までに、履歴書を総合体育館(☎752-4377)に提出

十日町市総合体育館 パート職員募集

●募集人数 1人 ●応募資格 昭和47年4月1日以降に生まれ

むし歯のないよい歯の子

Table with 4 columns: Name, Address, Guardian, and Photo. Lists children who visited the dental clinic in May.

※保護者の承諾を得て掲載しています。

Table with 6 columns: Area, Object, Item, Rent, Number of Units, Remarks. Lists rental properties in various areas.

録音ボランティア募集
十日町朗読サークルでは、目の不自由な人のために市報を録音するボランティアを募集しています。毎月1回勉強会を開催

国民年金には保険料の免除制度があります
国民年金には、経済的理由で保険料の納付が困難な人のために、申請し承認されれば保険料が免除または猶予になる制度があります。免除制度には、「全額免除制度」と「一部(半額・4分の1・4分の3)免除制度」があり、納付猶予制度には、30歳未満の人を対象にした「若年者納付猶予制度」があります。いずれの制度も前年の所得を基準として審査します。19年度免除または猶予を希望する人は、7月から受付を開始しますので申請手続きをしてください。※免除期間および納付猶予期間は、年金を受けるための資格期間に算入されますが、老齢基礎年金の年金額には反映されません。 ●申請・問合せ 市民生活課 所市民生活課

市民水泳競技大会

●日時 7月29日(日)午前8時40分〜午後3時 ●会場 西小学校 プール ●参加資格 市民または市内通勤・通学者 ※上記以外はオープン参加 ●競技種目 ①競泳の部 別表②レクリエーションの部 宝さがし、100mリレー(小学4年以下、小学5・6年、一般)、着衣水泳リレー ●参加費 一人400円(保険料・プログラム代含む) ●申込み 7月13日(金)までに、参加費を添えて申込み用紙(申込み先に配置)を総合体育館または十日町体力づくりスイミングスクールへ提出 ●問合せ 市民水泳協

「こみステーション」の近くに駐車しないで
ごみの収集が終わるまでは、ごみステーション付近に自動車などを駐車しないようにしてください。また、鉄・アルミ類の収集日には、使用中の自転車や一輪車など資源ごみと間違いやすいものを近くに置かないようにしてください。 ●問合せ 環境衛生課(☎752-3924)

Table with 6 columns: Class, Free Style, Backstroke, Breaststroke, Butterfly. Lists swimming competition results.

第3回十日町市長杯 パターゴルフ大会
●日時 7月21日(土)午前7時15分〜 ●会場 ナカゴグリーンパ

公営住宅入居者募集
●募集期間 6月27日(水)〜7月10日(火) ●申込み・問合せ 克雪

●休日救急医

期日	医療機関名	住所	電話番号
1日(日)	池田医院	本町西1	752-2581
	松之山診療所	松之山	596-2240
8日(日)	富田医院	発電所通り西	761-0200
15日(日)	山口医院	袋町中	752-2174
16日(祝)	大熊内科医院	山本町1	752-7066
22日(日)	山口医院	下条中央通り	755-2003
	上村病院	田中	763-2111
29日(日)	大坪医院	四日町新田2	757-6100

●乳幼児健診

◎会場…十日町保健センター（十日町本庁舎となり）
 ◎持ち物…母子健康手帳、問診票、
 フッ素塗布希望確認票（1歳6か月児のみ）
 視聴覚アンケート（3歳6か月児のみ）
 着替えやおむつなど必要なもの

◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
 ◎3歳6か月児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は本庁へ連絡してください。

事業名	期日	受付時間	対象児
4か月児健診	26日(木)	午後1時～1時30分	19年3月生まれの乳児
10か月児健診	18日(水)	午後1時～2時	18年9月生まれの乳児
1歳6か月児健診	25日(水)	午後1時～1時30分	18年1月生まれの幼児
2歳6か月児身体測定	18日(水)	午前9時～9時30分	17年1月生まれの幼児
3歳6か月児健診	19日(木)	午後1時～1時30分	16年1月生まれの幼児

予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(健康福祉課直通) ☎597-2221	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169
------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------

●離乳食教室

対象児と内容	開催日
2か月～4か月児 離乳食初期	12日(木)
6か月～9か月児 離乳食中期～後期	17日(火)
会場 十日町保健センター（本庁舎となり） 受付時間 午前9時45分～午前10時 直接会場においでください 持ち物 母子健康手帳・筆記用具	

●ハローパママ学級

- 日時 7月11日(水)・23日(月)
午後1時15分～3時30分
- 対象 妊婦とその家族
- 会場 十日町保健センター
- 申込み・問合せ 健康支援課母子保健係（内線122）

●国保診療所臨時休診のお知らせ

【川西診療所】7月26日(木)……………午後休診
 【倉俣診療所】7月27日(金)……………午後休診
 【松之山診療所】7月26日(木)・27日(金)……………午前休診

●児童虐待防止推進月間標語募集

11月の児童虐待防止推進月間に向けて標語の公募をします。

- 応募方法 作品・郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・職業を記入し、電子メールまたは郵送（はがき）
- 締切 7月20日(金)必着※郵送は当日消印有効
- その他 ①1人1作品で未発表のものに限る。作品の返却はしません②著作権は厚生労働省に帰属
- 申込み 〒862-8570熊本県少子化対策課
児童虐待防止標語募集担当 メールアドレス：
gyakutaihyogo@pref.kumamoto.lg.jp
- 問合せ 県児童家庭課家庭福祉係 ☎025-285-5511

●ちびっこひろば

なかよしランド
 親子のふれあいの場を提供します。

- 日時 3日(火)（七夕）・10日(火)・17日(火)
午前10時～11時 ※24日(火)は夏休み
- 対象 3歳未満児とその保護者
- 会場 市民体育館
- 申込み・問合せ 中央公民館 ☎757-5011

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。

- 日時 12日(木) 午前10時～11時
- 対象 乳幼児とその保護者
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。

- 日時 21日(土) 午後2時～3時
- 対象 幼児・小学生
- 会場 情報館
- 問合せ 情報館 ☎750-5100



●健康相談 保健師による相談

期日	会場	受付時間
2日(月)・30日(月)	十日町保健センター	午前9時30分～11時30分
	新座コミュニティセンター	午前9時30分～11時30分
10日(火)	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～3時30分
	川治公民館	午前9時30分～11時30分
	羽根川荘	午前9時30分～11時30分
20日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
	平成園	午後1時30分～3時30分
	松代保育園	午前9時～11時
23日(月)	松之山支所	午前8時30分～午後5時
	千手中央コミュニティセンター	午前9時～午後4時
	中条公民館	午前9時30分～11時30分
27日(金)	北原集落センター	午後1時30分～3時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～3時30分
30日(月)	中里支所	午前9時30分～11時30分

※健康手帳のある人は持参してください。

●こころの健康相談

- 日時 12日(木) 午後2時～4時
- 会場 松之山保健センター
- 医師 有田医師（中条第二病院）
- 申込み・問合せ 健康支援課成人保健係（内線126）または、十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎757-2400

●全血献血

- 日時・会場・受付時間
- 6日(金) 中条公民館 午前10時～正午
- " " 午後1時～3時
- 24日(火) 松代支所 午前10時～11時45分
- 松之山支所 午後1時30分～3時30分
- 問合せ 健康支援課地域医療係（内線127）



●高齢者職業相談

毎週月～金曜日午前9時～午後5時
 会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
 おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●行政相談

【川西地域】24日(火)午後1時30分～4時
 会場：はあとふる川西
 【中里地域】随時受付：行政相談員上原宅 ☎763-2617

●法律相談 電話で市民生活課市民係へ要予約

毎週木曜日 午後1時30分～4時
 会場：本庁市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

12日(木)・26日(木)
 午前10時～正午、午後1時～3時
 会場：クロス10

●女性相談専用電話

月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
 午前8時30分～午後5時30分 ☎757-3701

●心配ごと相談 問合せ 社会福祉協議会☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
 時間：午後1時30分～4時
 ▽十日町本所 毎週木曜日
 ▽松代支所 6日(金) ▽松之山支所 10日(火)
 ▽中里支所 20日(金) ▽川西支所 24日(火)

あじろ

▼「学生でもフリーターでも、大工さんでも、興味のある人は一回体験にきて」。重文星名家住宅の保存修理事業に取り組み、與那原幸信さんの言葉です（P.23）。與那原棟梁は福井県の工務店に所属するこの道21年のベテラン。ここに文化財は確実に後世に残るもの。そこにかかわるチャンスです。「地域の文化財は地域で守るのが基本。地元の人に技術を伝えたい」と続けます。

▼NHKの番組によれば、日本は創業から数百年以上続く長寿企業の数が世界の圧倒的一位で、なかには1、400年も続く企業もあるといわれています。共通するのは「本業を守ること。文化遺産を守ることも地域の大事な本業でしよう。星名家の保存修理事業はあと3年続きます。

▼生まれて初めて消防演習を見学してきました。800人くらいが参加する予定だと事前に連絡を受けていたのですが、実際に目の前でそれだけの人数が同じ服装、同じ姿勢で整列している様子は予想以上の迫力！きびきびと行動する団員を見てみると、こちらまで気持ちを引き締まりました。

▼今年度は火災が多く、6月9日まで27件も発生しているそうです。雨が少ないことも影響しているのかもしれない。今年の梅雨は、平年に比べて全国的に入りが遅く、期間も短いといわれています。雨ばかり降っているのも困りますが、降らなくても火災や農作物への影響が心配です。適度に降ってくれば助かるのですが、自然相手だとそうはいかないですね。

(五)

(わ)



とよかまち 城跡まっぷ。 しろま



節黒城跡(市指定文化財)

節黒城は、南北朝時代の正平7年(1352)、新田義宗によって築城されたと伝えられています。戦国時代には上野氏の居城となり、上野源六家成は上杉謙信配下の武将として各地を転戦し、上州沼田城の守将となるなど活躍しました。

山頂の展望台からは、十日町市街地はもとより魚沼丘陵、越後三山を一望することができます。

▼場所：上野
 ▼問合せ：川西観光協会 ☎768-4951

市内各地域の高台にある城跡。ここには、いつの時代にどんな城があり、誰が治めていたのか、思いは巡ります。史跡をたどり、ふるさとの歴史をひも解くきっかけに訪れてみては…。



大井田城跡(県指定文化財)

南北朝時代、上野国(現群馬県)の豪族、新田氏の一族で越後南朝方の中心勢力であった大井田氏の本拠だったと伝えられています。大井田城は、規模や構造から鎌倉時代の末期から南北朝時代(約700年前)に築城されたとされ、昭和53年には県の指定文化財になっています。

▼場所：中条 ▼問合せ：文化財課 ☎757-5531

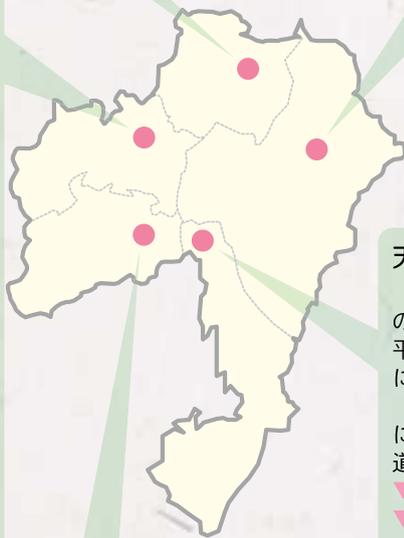


犬伏城跡(市指定文化財)

犬伏城は三国街道の要衝に位置し、戦国時代は上杉謙信の領国支配に欠くことのできない地位を占めていたと伝えられています。

現在の犬伏集落は、戦国時代の犬伏城の館跡で、渋海川と越道川に三方を囲まれた断崖上にあり堅固な構えがうかがえます。

▼場所：犬伏
 ▼問合せ：松代公民館 ☎597-2301



天尾山(城山)城跡

旧東頸城との境界にそびえる標高630mの城山に築かれた山城です。山頂は広大な平坦地で、西南端に小高い部分を囲むように空堀が設けられています。

信濃川兩岸の魚沼・頸城丘陵の主稜線に築かれた城は少なく、そこを横断する街道の警備が目的とみられています。

▼場所：堀之内
 ▼問合せ：中里支所地域振興課 ☎763-2511



高館城跡

長禄年間(1457~60)、伊勢盛富・盛種の居城と伝えられる高館城は、松之山地域の東方に位置し標高423mにあります。松之山から豊原峠を越えて津南町辰ノ口へ至る街道の監視という大任を持っていた山城です。

▼場所…五十子平



▼問合せ：松之山観光協会 ☎596-3011